

市、家庭ごみの全市有料化等の新制度案を市議会に提示。関連議案は9月議会に

上越市は6月25日、市議会厚生常任委員会の場で「家庭ごみの全市有料化及び事業所ごみの減量方策等について」という文書を公表し、同委員会での審議を求めました。この文書は、ごみの減量方策等についての上越市の新制度を説明したものです。市当局によれば、これまで市廃棄物減量等推進審議会に諮問し、答申された内容を踏まえ、検討したとしています。

市は今後、パブリックコメントの手続き等を経て、「家庭ごみ及び少量排出事業所ごみの有料化・事業系一般廃棄物の分別義務化」にかかわる条例改正案や補正予算案を9月定例市議会に提案する予定とのことです。新制度について、ご意見やご注文がありましたらお寄せください。

25日の厚生常任委員会では、「有料化によってごみは減ると説明しているが本当か」「現在、すでに有料化している区の中で、今回の制度への移行に伴って負担が増えるところと減るところの数は」などの質問が出されました。

今号より新制度概要について情報提供します。今回は、家庭ごみに関する部分の大まかなところをお知らせします。詳しいことは吉川区

家庭ごみの新制度概要

【有料化の目的・効果は6つ】①ごみの発生を抑える。②ごみ排出に対する責任の明確化。③地球温暖化防止。④ごみ処理費用の公平化。⑤ごみ処理費用の削減。⑥有料化に伴う財源の有効活用。

【実施時期】平成20年4月1日

【対象品目】燃やせるごみ、燃やせないごみ、生ごみの3品目。

【有料化の方法】指定袋、指定シール（指定袋に入らない収集対象のごみで使用する）の購入。小売店やスーパーマーケットなどで購入できる。クリーンセンターへの直接搬入分は同センターで納入する。

【指定袋の大きさ】燃やせるごみ、燃やせないごみ用は45ℓ、20ℓ、10ℓ、5ℓの4種類。

生ごみ用は15ℓ、10ℓ、5ℓの3種類。

【指定袋の素材】環境に配慮したバイオプラスチック。

【処理手数料の水準】ごみ処理費用等の20%。

【指定袋1枚あたりの単価】

指定袋	45ℓ	20ℓ	15ℓ	10ℓ	5ℓ
燃やせるごみ	49.5円	22円		11円	5.5円
燃やせないごみ	54円	24円		12円	6円
生ごみ			15円	10円	5円

【指定シール1枚あたりの単価】

燃やせるごみ…大：180円、中：120円、小：60円

燃やせないごみ…大：330円、中：220円、小：110円

【減免対象など】生活保護世帯、紙おむつ使用者に対しては申請により、一定枚数を配布する。

【町内会などの美化活動の袋】専用袋を用意する。

総合事務所の市民生活グループにお尋ねください。生活保護家庭に育った体験も語り、格差是正訴える…武田勝利さん

23日、リージョンプラザでの日本共産党演説会。旧松代町出身の武田勝利さんは、父を早く亡くし、生活保護を受けながら母に育てられたこと、大学に入学したら、その保護を打ち切られたなどの体験を語り、参加者に感動を与えました。



武田さんの中学時代の恩師の一人は吉川区に住んでいます。

小型ポンプ操法に注目

24日は消防団吉川方面隊の訓練でした。

小型ポンプ操法では、河沢町内会在住の団員4人が見事な動きを見せてくれました。4人ともベテラン、中には陸上部の選手だった団員もいて、とにかく早かった。来賓の消防署の方も、「よし」と一声出し拍手を送っていました。

